



改正耐震改修促進法 耐震診断結果報告期限は本年12月末	1	第93回全旅連全国大会開催概要	5
第2回旅館甲子園を東京ビッグサイトで開催	2	平成27年度日本政策金融公庫(生活衛生資金貸付)	6
全旅連と中華民国旅館商業同業公會聯合會(台湾)との交流事業	3	予算案等説明会	7
JKKが新時代のメディアについて勉強会/全旅連シルバー	4	全旅連会議開催/経営ワンポイントアドバイス	7
スター部会常任委員会/全旅連C→REXのご案内		全旅連協定商社会名簿	8

改正耐震改修促進法 耐震診断結果報告期限は本年12月末

耐震改修促進法の改正によって義務付けられた耐震診断結果の報告期限は平成27年12月末となっている。耐震診断費用の補助制度は47県で整備されているが、補助金を利用して耐震診断を行う場合の流れについては、耐震対策緊急促進事業実施支援室(国土交通省)HPなどで確認できる。

例えば、国土交通省耐震診断の助成金を利用した場合の耐震診断では、①県または自治体に義務付け対象建築物であることの確認書(改正耐震改修促進法における耐震診断義務付け対象建築物であることへの確認書)の照会依頼→結果通知の受取、②補助金交付申請(耐震診断・補強設計・耐震改修の補助制度が地方公共団体(都道府県又は市町村)で整備されていない場合の補助金申請窓口は耐震対策緊急促進事業実施支援室、整備されている場合の補助金申請窓口は地方公共団体)→交付決定通知書の受取、③耐震診断契約(※耐震診断の契約は補助金交付決定以降)、④耐震診断・補

強設計(3~5ヶ月 ※設計図面が無い場合は長期化)、⑤診断結果を第三者評定委員会での評定の後、⑥耐震診断完了報告(補助金の請求)という流れになる。

また、下図(補助金を活用した場合の耐震診断の工程の一例)の通り期間を見ていくと義務付け対象建築物であることの照会依頼(結果通知の受取まで約1ヶ月)、補助金交付申請(交付決定まで約1ヶ月)、耐震診断(3~5ヶ月 ※設計図面が無い場合は長期化)、第三者評定委員会での評定(2ヶ月程度)と7ヶ月~それ以上の期間が最低必要だと分かる。

4月から報告期限の12月末まで8ヶ月間あるが、補助金を利用したうえで報告期限に間に合うためにはすぐにでも準備にとりかからなければいけない状況ということになる。

耐震診断などの補助制度の利用については
耐震対策緊急促進事業実施支援室HP
URL: <http://www.taishin-shien.jp/>

補助金を活用した場合の耐震診断の工程の一例

項目	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
①義務付け対象建築物であることの照会		→								
②補助金申請			→							
③契約				⇒						
④耐震診断				→						
⑤評定委員会								→		
⑥納品、完了報告書										⇒

- ・①、②の申請業務期間は、受付側(行政)の状況による。
- ・耐震診断の期間は、建物規模・形状・図面の有無による。



第2回旅館甲子園を東京ビッグサイトで開催(全旅連青年部)

渋温泉「春蘭の宿 さかえや」がグランプリに輝く
プレゼンのそれぞれに大きな感動と気づきと学びが

「旅館で働くスタッフの夢が！笑顔が！日本を元気にする！」――。

全旅連青年部（山口敦史部長・大会会長）のそんな熱き思いから第2回大会『旅館甲子園』が2月18日、東京ビッグサイトで開催され、決勝進出の5施設のファイナリストの中から長野県の渋温泉「春蘭の宿 さかえや」がオンリーワンへの道を極め、見事、最高賞グランプリに輝いた。



「さかえや」のみなさんと喜ぶ湯本社長
グランプリの発表直後歓喜の声をあげる

全旅連加入施設の中から出場希望施設を募り、各都道府県部長の推薦を得た25の施設からさらに選ばれた5施設のファイナリストが大会会場で元気なプレゼンを展開し、それぞれに大きな感動を与えた。それは審査員から思わず「旅館はスゴイ！」の声がでるほどであった。

さかえや社長の湯本晴彦氏は、「お客様の『絆』が



ファイナリストの全プレゼンはそれぞれに大きな感動と気づきを呼んだ



決勝会場裏のコイン投票を行う来場者たち。このあと結果発表、表彰式、審査委員総括へと移った



あいさつする山口大会会長と佐藤会長。右・審査委員長の佐藤会長は総括で「感動、感動の連続だった。旅館の将来は明るい」と述べた



最後にファイナリストの全員がステージに登壇。左は審査員たち

深まるような思い出づくりの場を提供できるよう、私たちは日々精進しております」と語る。

宿泊客に送るハガキは『絆郵便』と呼んでいる。不登校や引きこもりなどつらい過去を持つスタッフの一人が、「トイレを磨き、廊下を飾り付け、心をこめてハガキを書く。こんな私たちが素敵になれたら、今、『自分なんてダメじゃないか』と思っている人たちに元気をあげられるかもしれない」と元気にハキハキとした口調で語る。

「問題点と改善策と結果」「オーナーのビジョン」「スタッフ教育とビジョンの共有」「地域への貢献」を主とした審査項目に呼応したさかえやだが「素朴なおもてなし」を愉しむことができます。決して設備がいい訳でもなく、いい景色がみえる訳でもありません。それでも、ありがたいことに、スタッフを応援し、さかえやを応援してくださる方が増えています」と湯本氏は語る。そして、「私たちは素晴らしい旅館ではないかもしれませんが、だからこそお客様がきてくださることに心から感謝いたします。これからも、皆様に応援してもらえ私たちになって行きたいと思っています」と心を込めて述べた。

全旅連と中華民國旅館商業同業公會全國聯合會(台湾)との交流事業

日台の旅館組合が継続した交流を図ることで調印相互に観光業の潜在力を掘り起こす役割を

3月8日から3月11日にかけて全旅連佐藤会長、大木会長代行、瀧・斉藤・佐藤各副会長、野澤新潟県理事長、岡本大阪府理事長、工藤・小関・多田各理事、山口青年部長ら全旅連役員が中華民國旅館商業同業公會全國聯合會(台湾旅館商業聯合會・徐銀樹理事長)との交流事業として台湾を訪問した。

徐理事長は、2011年3月に起きた東日本大震災発生後の3月30日に義捐金を被災地に届けるため福島をはじめとする被災地を訪問した。東京都ホテル旅館組合に訪問した際に全旅連へも訪問し、当時、被災地の被害状況やキャンセル状況の情報収集と被災者受入の対応をしていた佐藤会長とも面会をした。その後、岡山、山梨、宮城で開催した全旅連全国大会へ3年連続で参加したことなどを通して現在までに日本と台湾の業界の動向についての情報交換など交流を図ってきた。

今回は、これまでの交流の経緯を踏まえ、3月9日に中華民國交通部観光局、台湾観光協会、亜東関係協会を訪問、3月10日に視察研修として淡水、北投温泉加賀屋ホテル、水美温泉会館、九分の視察を行い、同日に、台湾旅館商業聯合會との交流事業調印式を台北市のリージェントタイペイにて執り行った。調印式において佐藤会長は、「徐理事長は東日本大震災直後の被災地に身の危険も顧みず見舞い訪問をしていた



徐理事長と握手する佐藤会長 調印式での記念撮影



挨拶をする佐藤会長と徐理事長

だけだ。日本を心配する気持ちに感動した。東日本大震災における支援に御礼を申し上げたい」と述べた後、2012年10月に台北市で開催されたITF(台北国際旅行博)トラベルセミナーで自身が講師を務めた際にことに触れ、「日本旅館の経営・マーケティング手法を熱心に聴く姿、意見交換を行う中で台湾の宿泊産業は台湾の中核産業を担うと確信した。」と述べた。さらに、「2020年東京オリンピックも控える中、おもてなしの心を持って受け入れ準備を進めている。台湾の多くの方にもお越しいただき日本の伝統や芸術、食文化に触れてもらいたい。」とあいさつをした。

徐理事長は、「統計をみると昨年日本を訪れた台湾の観光客は、約297万人で、台湾人の8人にひとりが日本を訪問したことになる。いかに台湾が日本に対して友好的で親しみをもっているか物語った数字でもある。日本から台湾に訪問したのは約163万人と多くの訪問客がお越しいただいており、台湾は観光地として安全であり、温かさ、親切さ、美味しい料理や果物もありグルメの国として評価されている。」と日本と台湾の受け入れ動向に触れた後、「日本にも台湾にもまだまだ知られていない美しいところがある。台湾と日本の同業者、地方と地方のつながりが双方の観光業の潜在力を掘り起こす役割を果たすだろう。」と挨拶をした。調印式には台湾旅館商業聯合會役員、台湾政府関係者、旅行業関係者ら70名程度が参加した。



亜東関係協会主催の昼食会にて



台湾観光協会と意見交換会



交通部観光局との意見交換(中央は佐藤会長、右は国際組 鄭(テイ)科長)



北投温泉加賀屋ホテルを視察する役員

JKKが新時代のメディアについて勉強会

「メディアコミュニケーションの活用と実践」を学ぶ



勉強会で新時代のメディアについて講演する石原氏

全旅連女性経営者の会（北川雅代会長）は1月27、28日の両日、徳島県・阿波観光ホテルで定例会議を開き、勉強会では3つのテーマによる講演会を行った。その中で、石原浩巳氏（シンクフィールズ代表）は「新時代のメディアコミュニケーション～活用と実践～」をテーマとし、プレスリリースについては次のように述べている。

◇ニュースは記者クラブに投げ込むか、お世話になっている記者に直接渡すことなどが考えられるが、新商品や新サービス、経営や技術などの企業・団体情報をわかりやすく文章化して伝える必要がある。「記者の習性を知る」→「記者の視点に立ったリリースの作りこみ」→「記事を成立させるための情報の順序で整理」→「記者が受け入れやすい表現で」を進めてほしい。記者はニュースを探しており、リリースの中に新しいことや珍しいことが見つかったとき、つまり、「見出しが立つ」と思ったときに心が動き、そのうえで報道価値があるか、時流に合っているか、また読者（視聴者）の関心領域かを判断する。だから、チラシやパンフレットではダメで、記者の視点に立ったリリースの作りこみが必要となる。記者は「ニュース性と裏付け」「社会性」「トレンド性」に視点を置いているからだ。なお、リリース文の作り方は5W1Hを押さえたリード文（＝結論）を置いてから始めること。「起承転結」ではなく「結・起承転」とし、重要な要素から順番に書く「逆三角形」の文書構成がよい。



徳島県で行われた定例会議に参加したみなさん

全旅連シルバースター部会常任委員会



全旅連シルバースター部会（多田計介部会長）は、3月23日に常任委員会を全旅連会議室で開き、平成26年度部会事業報告について、(株)サンリオの人気キャラクター「ハローキティ」を使用した3年目となる夏の誘客キャンペーン、昨年10月に6年ぶりに発刊したガイドブック、そして、シルバースター登録施設を広くPRするために、オリジナル「ハローキティ」プチタオル（1セット4枚入り）が当たる（200名）キャンペーン（11月1日～2月28日）に1070件の応募があったことが報告され、楽天(株)からは楽天トラベルの「人に優しい宿」ページの実績等について報告があった。

平成27年度部会事業計画（案）については、「月刊DIET&BEAUTY」を発行しているUBMメディア(株)より9月7日～9日に東京ビッグサイトにて開催する同社主催の「スパ&ウエルネスジャパン2015」を説明後、観光・宿泊産業と美容・健康産業がグローバル化と高齢化の中で「健康長寿」をブランドとしたビジネスチャンスについて意見交換した。

全旅連カード決済サービス(全旅連C→REX)のご案内

2015年4月1日より、全旅連カード決済サービス(全旅連C→REX)の一部決済手数料率に引き下げがあります。

また、2016年10月にインターネット・光回線(LAN接続)対応端末の利用開始を予定しています。

決済手数料率について

クレジットカード

VISA、MasterCard 等	2.60% → 2.58%
ダイナースカード	4.60% → 4.00%
中国銀聯カード	2.90%

デビットカード

J-debit加盟の日本の郵便局・銀行のカードのデビットカード決済にも利用可能で、手数料は1.8%(上限250円、下限50円)となっています。

サービスを利用するうえで必要となる費用は、導入の際に端末設置管理料30,000円(消費税別)、電話回線手続き・工事費用等、並びに、端末利用料として月額1,500円(消費税別)。但し、クレジット一括加盟店決済サービスの利用額が月間100万円以上の場合は、端末利用料が無料となります。

全旅連カード決済サービス(全旅連C→REX)についての問い合わせは全旅連(03-3263-4428)または、JTB C→REXセンター(03-5796-5100)まで。

※「クレジットカード一括加盟店決済サービス」のご利用は、審査によりご要望に添えない場合があります。予めご了承の上、お申し込みください。

in さが



佐賀市文化会館

大会テーマ

佐賀から世界に発信！感動日本の宿

全旅連全国大会 平成27年6月3日(水)

《大会受付・式典》

佐賀市文化会館 〒849-0923 佐賀市日の出一丁目 21-10 TEL 0952-32-3000 FAX 0952-32-3736

- 受付開始 _____ 12:00～
- 記念式典(大ホール) _____ 13:30～
- 協賛業者展示会(イベントホール) _____ 11:00～

《大懇親会》

マリトピア 〒840-0850 佐賀県佐賀市新栄東三丁目 7番 8号 TEL 0952-23-0111 FAX 0952-26-5160

- 大懇親会(3F「飛天の間」) _____ 18:00～

通常総会・前夜祭 平成27年6月2日(火)

《通常総会・前夜祭》

唐津シーサイドホテル ※当該役員の皆様には別途お知らせします
〒847-0017 佐賀県唐津市東唐津四丁目 182 TEL 0955-75-3300 FAX 0955-75-1885

- 全旅連理事会 _____ 13:30～
- 全旅連通常総会 _____ 14:30～
- 全国旅館ホテル事業協同組合総代会 _____ 16:30～
- 全旅連事業サービス(株)株主総会 _____ 17:05～
- 前夜祭・懇親会 _____ 18:30～

《大会登録のご案内》

大会参加登録料 お一人様 **¥15,000** 夫婦同伴(2名) **¥28,000**

お申込み方法

・大会参加登録は各都道府県事務局へお申し込み下さい。
・各都道府県ごとに一括し、所定の申込書を必ずお使いの上FAXにて下記までお申し込み下さい。
・大会登録証は当日受付にてお渡しいたします。

お申込み期限

お申し込み期限:平成27年4月30日(木)

変更・取り消し

・大会参加取り消し日は、平成27年5月11日(月)までとし、それ以降の返金は致しません。
変更・取消は必ずFAXにてお願いいたします。電話でのご連絡はトラブルの原因となりますのでお受けいたしません。予めご了承下さい

お問い合わせ

佐賀県旅館ホテル生活衛生同業組合

〒843-0301 佐賀県嬉野市嬉野町下宿乙2202-55 FAX:0954-42-0241 TEL:0954-42-0240
※なお、宿泊につきましては各自で直接施設へご予約下さる様お願い致します。

平成27年度日本政策金融公庫(生活衛生資金貸付)予算案等説明会

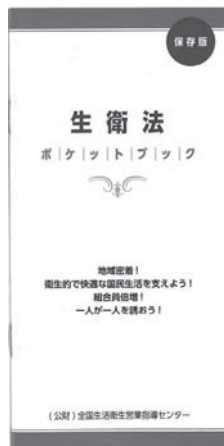
組合員増強を目的に生衛法ポケットブック作成
「組合員一人ひとりが加入促進に関わってほしい」と呼びかけ



左から岡部日本公庫生活衛生部門長、生衛中央会小宮山専務理事。

平成27年度日本政策金融公庫(生活衛生資金貸付)予算案等説明会が2月24日、全国生衛会館で行われた。

冒頭あいさつに立った同公庫の岡部修生活衛生部門長は「平成27年度は地方創生、女性が輝く社会、東日本大震災からの復興などを掲げ、それに反映した予算案となっているが、生衛業については、地方創生の主役として活躍するものであり、貸付規模は例年通り、高額の1150億円となっている。当公庫では生衛業の皆さまの立場



に立って、貸付手続きの簡素化を図り、利用しやすい公庫を目指しているので手軽に活用してほしい」と述べた。また、(一社)全国生活衛生同業組合中央会の小宮山健彦専務理事(全国生活衛生営業指導センター兼務)は「このほど『生衛法ポケットブック=写真(左)』を作成した。これはさらに行政との連携を図りながら、『組合』というもののステータスを上げていくことを目的としているもので、生衛法の目的や連合会および組合の役割を説明して改めて組合組織の意義や重要性を認識してもらうためのものだが、非組合員や新規事業者に対してポケットブックを持参して訪問やDM送付による加入促進を展開してもらいたい」と語った。

生活衛生関係では、36億8800万円の予算案のうち生活衛生関係営業対策事業費補助金に10億2800万円を充てている。また、生活衛生資金貸付制度の改正では「健康・福祉貸付の改善」として貸付条件の拡充を図ることになり、振興事業促進支援融資制度に追加された。振興計画認定組合員は特別利率(0.40%~1.60%)とした。このほか、平成26年度補正予算による制度改正の概要の説明もあり、生活衛生関係営業のセーフティネット貸付の改善や創業者に対する融資制度の創設などが報告された。

国際観光施設協会「エコ・小」運動の普及

(公社)国際観光施設協会では、ホテル旅館の設備維持管理、水光熱費に対し専門委員会では調査研究を行っています。ホテルショーでは毎年「エコ達人村」を開催し、これまで全国90数軒の施設に対し公益活動として「エコ・小」の調査を行い、対策を提言しました。この活動は2013年には環境大臣賞を受賞しています。そのなかで提言を直ちに実行した施設では、30~50%の水光熱費を減らし、毎月100万円を超える削減をしている施設も続出しています。

エコ・小は、設備の使い方を正し、社員全員のカイゼンの意識から実現します。私たちはこの利益を「美しい利益」と呼んでいます。美しいエコ・小とは、その土地の自然や空気や温泉などの力を生かし工夫をして、小さいエネルギーで美しく生活しようとする思想です。

この美しい利益をCO₂排出量という数字で表すのが、この度のエコ・小認証制度です。美しいエコ・小はその土地の生活文化の姿であり、その土地のイメージであり、その土地の誇りであり、強いブランドになります。私たちは技術を提供し、全国に美しいエコ・小のブランドを、普及したいと思っています。



エコ・小は地域単位で進めましょう。
詳しくは当協会事務局へご相談ください。

公益社団法人 国際観光施設協会
〒102-0072
東京都千代田区2-8-5 多幸ビル九段2階
TEL:03-3263-4844
email:kankou01@syd.odn.ne.jp

全旅連会議開催

【3月】

8日(日)～11日(水)

- 中華民國旅館商業同業公會全國聯合會との交流事業 (調印式、視察研修)

於：リージェントタイペイ(台湾台北市)他

11日(水)

- 全旅連ネット対策・広報委員会(小委員会)

12日(木)

- 全旅連女性経営者の会(JKK)役員会

17日(火)

- 全旅連次期青年部常任理事会 他

於：京都府旅館ホテル組合(京都府京都市)

18日(水)

- 全旅連青年部常任理事会 他

於：ガレリアかめおか(京都府亀岡市)

23日(月)

- 全旅連シルバースター部会常任委員会

31日(火)

- 楽天(株)との協議会

笹本全旅連副会長藍綬褒章受章祝賀会

3月19日、常磐ホテル(山梨県湯村温泉)にて、笹本森雄全旅連副会長が平成26年秋に藍綬褒章を受章したことを祝う祝賀会が、佐藤全旅連会長



(発起人代表)、堀口全旅連関東甲信越ブロック副会長らが発起人として開催された。祝賀会には多数の関係者が参加し盛大に執り行われた。

経営ワンポイントアドバイス

「まんすりー」経営改善講座

渡邊 清一郎

「やっぱり経費をなんとかしたい」

本稿、まんすりー10月号で「通信固定費の削減」を紹介しました。同時期に観光経済新聞等でも紹介したところ30件余りの問い合わせをいただき、そのほとんどの旅館ホテルにおいて、幾ばくかの経費削減になることがわかり作業進行中です。早期に着手したものではそろそろ実際の削減効果が出始めていると聞きます。

この削減作業を行う会社の社長に何うと、他にもいくつかの経費削減ネタがあるというので、その代表的なものを紹介したいと思います。

- ① 電気使用料金の削減。特定規模電気事業者を複数集めてコンペ方式で価格を削減する。
- ② 上水道料金の削減。地下水を浄化し活用する。プラント導入費用はリース対応。
- ③ リース料金の削減。様々なリース契約をコンペ方式により一本化することによりリース価格を削減する。

既に、これらの経費削減ネタにより相応の効果を楽しんでいる企業が間違いなく存在します。勿論、効果があるかないかは、試してみたもののみが知ることはあるのですが、試さないという選択肢が存在することは考えられません。シミュレーションは無料だもの。

質問・相談は
watanabe@yadonet.ne.jp 携帯(090-3322-7208)
または、全旅連事務局(03-3263-4428)までどうぞ。



全旅連ソニー生命ライフプランナー会

LIFEPLANNER

ライフプランナーとは、高いコンサルティング能力を有した、生命保険に関するトータルなファイナンシャルコンサルタントです。豊かな営業経験と高い知識レベルを持ち、当社独自のカリキュラムによる徹底した教育訓練を、長期間にわたり受けた真のプロフェッショナルです。税務・法律・経済などの幅広い知識と豊富な経験、さらに、磨かれた技術を駆使してご契約後も質の高いサービスをご提供します。

ORDERMADE

オーダーメイドで生命保険の質を高めます。生命保険における「質」の追求とは、お客さまのニーズに相応しい商品をお客様にお届けすることであると、ソニー生命は考えます。「ライフプランナー」および「パートナー(代理店)」は、個々のお客さまの環境・状況を現在・将来にわたって的確に把握・分析し、あらゆる角度から検討を重ねたプランを設計・提案します。保険やコンサルティングのご相談は、全国の各県担当のライフプランナーまでお気軽にお問い合わせください。

ソニー生命保険株式会社
ともに生きるということ
LIFEPLANNER VALUE.

〒107-8585
東京都港区南青山1-1-1
新青山ビル東館7F
TEL03-3475-8865 FAX03-3475-8824
全旅連ソニー生命ライフプランナー会
SL14-7261-0047

笑顔の真ん中に



アルバン

検索

ショールーム土曜営業中 ALBAN

全自動麻雀卓の株式会社アルバン
03-3227-1190

全旅連協定商社会名簿

協賛契約商社	システム・シャイン・サービス(株)	ジュタン及び椅子のメンテナンス(シミ・汚れにSUPER 3S)	〒171-0052 東京都豊島区南長崎6-8-10 加藤 卓	TEL 03-5996-5407 FAX 03-5996-5435
	(株)トランスネット	ホテル旅館向け各種インターネットソリューション販売	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-1 三恵ビル8F ホテル旅館事業部 マネージャー 土方 昇	TEL 03-6681-3140 FAX 03-6686-1039
	ソニー生命保険(株)	生命保険コンサルティング他	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル31F 東京中央LPC第3支社部長 中野秀嗣	TEL 03-4334-5203 FAX 03-4334-5213
	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	損害保険	〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 営業企画部 市場開発室 担当課長 古川強志	TEL 03-5789-6450 FAX 03-5789-6449
	丸八真綿グループ(株)マルハチプロ	丸八真綿製品寝具製造・販売他	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-8-12 8階 営業部 辻 雄太	TEL 045-471-0818 FAX 045-475-0822
	サントリーフーズ(株) 【サントリーコーポレートビジネス(株)】	ソフトドリンクメーカー 清涼飲料用自動販売機の設置	(東日本担当)〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-3 赤坂見附MTビル 東部広域自販機開発部 部長代理 大沼 潔	TEL 03-3479-1528 FAX 03-3479-2104
			(西日本担当)〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島2-2-2 近畿ビル8F 西部支社 法人営業部 部長代理 桑田美仁	TEL 06-6346-1164 FAX 06-6345-5768
	(株)リクルートライフスタイル	旅行雑誌じゃらん、じゃらん.net等	〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー 旅行営業統括部 事業推進部営業推進グループ 山内未来	TEL 03-6835-6240 FAX 03-6834-8784
	(株)セラミックテクノロジー	客室木部白木再生、各種浴場等の各種再生	〒414-0055 静岡県伊東市岡1274-9 松坂博行	TEL 0557-48-6026 FAX 0557-38-6557
	ミサワホーム(株)	旅館ホテル客室等のリフォーム・新築	〒163-0833 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル 販売企画部 全旅連担当課長 田崎裕治	TEL 03-3349-8044 FAX 03-5381-7832
	(株)第一興商	カラオケ機器(DAM) 音響・映像関連機器	〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26 エルダー事業開発部 営業課 牧野 茂	TEL 03-3280-6821 FAX 03-3280-0962
	大阪ガス(株)	ガスの製造、供給及び販売、ガス機器の販売	〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町3-5-11 エネルギー開発部営業開発チーム 課長 和田 荘	TEL 06-6205-4674 FAX 06-6202-2190
	(株)コジマ	家電製品全般	〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-28-13 池袋西口共同ビル8階 営業本部営業部 法人営業室 課長 篠原久典	TEL 03-6907-3116 FAX 03-6907-2996
	(株)エクシング	カラオケ機器販売(JOYSOUND,UGA)音響・映像関連機器	〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館8F 直販営業部法人開発G 峰山直治	TEL 0120-992-173 FAX 03-6848-8186
	(株)まごのてライフサービス	空調機の高圧洗浄及びクリーニング	〒184-0013 東京都小金井市前原町5-1-14 北多摩建設会館1F 専務取締役 粟野和司	TEL 042-388-5123 FAX 042-316-1427
	東京海上日動火災保険(株)	旅館賠償責任保険	〒104-0061 東京都中央区銀座5-3-16 旅行業営業部 営業第一課 森岡秀祐	TEL 03-5537-3491 FAX 03-5537-3471
	AIU損害保険(株)	組合員向各種損害保険	〒990-0033 山形県山形市諏訪町1-1-1 センチュリープレイス山形7F 山形支店 支店長 菅原 勲	TEL 023-633-8282 FAX 023-633-8353
	キャンシステム(株)	音楽・映像放送事業、防犯カメラ事業等	〒151-0071 東京都渋谷区本町6-34-6 キャンシステム幡ヶ谷ビル2F 営業開発本部関東地区直轄営業部 課長 照井雄三	TEL 03-5358-8650 FAX 03-3377-2168
	楽天(株)	予約サイト楽天トラベル等	〒140-0002 東京都品川区東品川4-13-9 楽天タワー2号館 国内営業部 吉崎弘記	TEL 050-5817-3366 FAX 03-6670-5237
	(株)宿泊予約経営研究所	予約サイト運用業務代行サービス	〒220-8120 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー20F 営業企画室 統括マネージャー 北園勇人	TEL 045-227-6505 FAX 045-227-6507
	(株)ユーコム	ホテル・旅館専用宿泊管理業務支援システム	〒700-0901 岡山県岡山市北区本町10-17 本町第一ビル 坪田 達摩	TEL 086-234-7343 FAX 086-234-7333
	(株)シーナッツ	予約・販売管理システム TL-リンカーン	〒105-0021 東京都港区東新橋2-3-3 ルオーゴ汐留8F システムソリューション本部 営業グループ 田代一義	TEL 03-5404-6702 FAX 03-5404-6706
	(株)ワコム	ペンタブレット端末を活用した宿帳の電子化	〒160-6131 東京都新宿区西新宿8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー31F タブレット営業本部 マーケティング部 VMGr マネージャー 中達隆司	TEL 03-5337-6706 FAX 03-5337-6514
	(株)アルバン	自動麻雀卓・イス・サイドテーブル等	〒164-0003 東京都中野区東中野2-1-2 営業部 須浦正裕	TEL 03-3227-1190 FAX 03-3227-1150
	(株)i.JTB	宿泊予約サイト るるぶトラベル	〒140-8602 東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル17階 るるぶトラベル販売部営業推進担当部長 清水 隆	TEL 03-5796-5675 FAX 03-5796-5863
	ヤフー(株)	Yahoo!トラベル 国内宿泊予約	〒107-6211 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー ショッピングカンパニー 事業推進本部 ビジネス開発部 リーダー 大辻琢磨	TEL 03-6440-6732
近畿日本ツーリスト個人旅行(株)	宿泊予約サービス e宿(いーやど)	〒163-0235 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル 35F e宿泊事業部 営業推進グループ 鶴岡潤一	TEL 03-6733-5110 FAX 03-6733-5353	
(株)JTBビジネスインベーターズ	クラウド型業務システム、自社HP予約決済システム、外貨取扱支援など	〒140-8602 東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル6階 PMS事業部 事業推進室 東日本営業所長 坪根 豊	TEL 03-5796-5955 FAX 03-5796-5972	
株式会社ネクシィーズBB	LED照明レンタル事業	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-4 ネクシィーズスクエアビル サービス企画課 桜井陽介	TEL 03-6415-1210 FAX 03-3770-2307	
株式会社エス・ワイ・エス	自社HP予約エンジン「OPTIMA」	〒107-0062 東京都港区南青山5-10-2 第2九曜ビル3F マーケティング部 遠井一彦	TEL 03-3486-1070 FAX 03-3486-1071	
推奨契約商社	三菱電機ビルテクノサービス(株)	エレベータ設備・管理	〒116-0002 東京都荒川区荒川7-19-1 東京支社 業務統括部 参事 倉場和紀	TEL 03-3803-7319 FAX 03-3803-5234
	(株)フジ医療器	マッサージチェア	〒108-0023 東京都港区芝浦3-2-16 田町イーストビル1F 商経営業部 企業担当ユニット 鈴木哲治	TEL 03-3769-6600 FAX 03-3769-6601
	(株)ディ・ポップス	訪日外客向けSIMカードの販売	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー30F 株式会社ビヨンドゥ 代表取締役 北村陽二	TEL 03-3797-5557 FAX 03-3797-5556